

院長が獣医師専門雑誌、獣医師専門成書、動物看護師用参考書の一部を執筆しましたので、ご紹介します。いずれも小動物歯科の専門的な内容です。



Vet-i No.27 (DSファーマアニマルヘルス)

光誘導蛍光定量法 (QLF 法) を応用した 歯垢歯石検査用ライトの開発

日本小動物歯科研究会：前本 昭輝 (アミカペットクリニック)、
杉本 大輝 (アミカペットクリニック)、藤田 壮一 (ワジタ動物病院)、
本田 洋 (本田動物病院)、江口 徳洋 (Vets Dental & Oral Surgery Office)、
加藤 郁 (加藤どうぶつ病院)、倉田 大樹 (ワールド動物病院)、
大場 茂夫 (元日本大学)、榎田 功 (センターヴィル動物病院)

(2016、2018年) になって犬でもこのライトでの検査
が可能。歯石を判断するのに信頼性の高い方法であるこ

過去に報告しました歯垢歯石検査用ライト(アミカ通信 vol.18参照)を雑誌で紹介しました。アミカペットクリニックで光学の専門家と共に開発し、日本小動物歯科研究会で治験を行い、効果が確認されたため商品化されました。動物病院でも家庭でも使用できます。

口腔鼻腔瘻の診断や治療のポイントを解説しています。



犬の治療ガイド 2020 私はこうしている (EDUWARD Press)

口腔鼻腔瘻

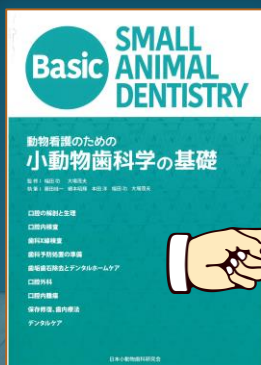
Oronasal fistula

網本 昭輝 Amimoto, Akiteru
アミカペットクリニック

治療に入る前に

口腔鼻腔瘻は、何らかの原因により口腔と鼻腔が交
顎犬歯の歯根は鼻腔にせり出すように位置しており、歯
根と鼻腔を隔てる歯槽骨は1~2 mm程度しかないとい

動物看護のための 小動物歯科学の基礎 (日本小動物歯科研究会)



第1章

口腔の解剖と生理

大場 茂夫/網本 昭輝

第3章

歯科X線検査

網本 昭輝

第2章

口腔内検査

網本 昭輝

第8章

保存修復、歯内療法

網本 昭輝

日本小動物歯科研究会の役員で作成した参考書です。動物看護師へ向けた内容ですが、小動物歯科学の基礎を記載しているため、獣医師にとっても大いに参考になると思います。2020年7月発売です。